

田坂広志「風という言葉」

人生の成功とは何か

「人生の成功」とは何か

「人生の成功」とは何か

なぜ、我々は「勝者の思想」を抱いて歩み始めるのか

「勝者の思想」を抱いて歩むとき、見えてくる限界とは何か

競争の限界 / 「競争の勝利」から「果てしない競争」へ

勝利の限界 / 「勝者の喜び」から「精神の荒廃」へ

勝者の限界 / 「集団競争の勝利」から「人間関係の疎外」へ

なぜ、「勝者の思想」は「達成の思想」へと成熟していくのか

喜びの成熟 / 「喜びの奪い合い」から「喜びの高め合い」へ

基準の成熟 / 「他人の目による評価」から「自分らしさの表現」へ

戦いの成熟 / 「他者との戦い」から「自己との戦い」へ

「達成の思想」を抱いて歩むとき、見えてくる限界とは何か

達成の限界 / 「才能と努力」から「境遇と運命」へ

目標の限界 / 「目標の達成」から「達成後の目標」へ

意欲の限界 / 「欠乏感の意欲」から「感謝の意欲」へ

なぜ、「達成の思想」は「成長の思想」へと深化していくのか

困難の深化 / 「否定的な出来事」から「可能性を拓く機会」へ

強さの深化 / 「達成する強さ」から「成長する強さ」へ

成長の深化 / 「人物への成長」から「一日の成長」へ

最期の一瞬に問われるもの

「人生の成功」とは何か

「人生の成功」とは何か

「人生の成功」とは何か。

それは、多くの人々にとって、大切な問いです。
誰もが、かけがえのない人生を、生きている。

そして、誰もが、人生の成功を願って、生きている。
だから、この問いは、誰にとっても、大切な問い。

では、我々は、この問いを、
どれほどの深みで問うているでしょうか。

そのことを教えてくれる、一つの物語を紹介しましょう。

「永劫回帰」の物語です。

かつて、ドイツの哲学者、ニーチェが語った思想に、

「永劫回帰」という思想があります。

この思想は、難解な思想ですが、

その思想が深く問うていることは、

一つの素朴な物語として語ることができます。

それは、我々が、人生を終えようとするとき、
その臨終のときの物語です。

この物語の場面に、思いを馳せながら、聞いていただきたい。

我々が、この人生において、
様々な人々と巡り会い、様々な運命が与えられ、
その人生を精一杯に生きていく。
そして、いつか、その人生の終わりがやってくる。

その人生の最期するとき、
不思議な人物が、我々の側そばに現れる。
そして、その人物は、
我々に対して、こう問いかける。

「いま、一つの人生を終えようとしている、おまえ。
もし、おまえが、この人生とまったく同じ人生を、

もう一度生きよと問われたならば、
然しかり、と答えることができるか。

いや、さらに、
もし、おまえが、この人生とまったく同じ人生を、
何度も、何度も、永遠に生きよと問われたならば、
然り、と答えることができるか。

その永劫に回帰する人生を、
喜んで受け入れることができるか」

その不思議な人物は、
我々に対して、そう問いかける。

これが「永劫回帰」の物語です。

そして、もし我々が、人生の最期に、

この不思議な人物からの問いかけに対して

「然り」と答えることができるならば、

それは「成功した人生」。

「素晴らしい人生でした。」

喜んで、この人生をもう一度生きましょう」

と答えるならば、

それは「最高の成功を遂げた人生」でしょう。

しかし、この問いに対して

「然り」と答えることは難しい。

なぜなら、我々の人生には、

苦労や困難、失敗や敗北、挫折や喪失が、

かならずあるからです。

例えば、

経済的な貧困という苦労。

長い闘病生活という困難。

大切な受験における失敗。

社内の競争における敗北。

人生を賭した事業の挫折。

若くして両親を失う喪失。

人生には、かならず、そうした出来事があるからです。

では、我々は、人生における

そうした不運な出来事、不幸な出来事にもかかわらず、
いかにして、「人生の成功」を得ることができるのでしょうか。

そして、この不思議な人物の問いに対して、

「然り」と答えることができるのでしょうか。

これから、そのことを考えてみましょう。

しかし、そのことを考えるためには、

先ほどの「人生の成功とは何か」という問いを、
正しい形容句とともに問わなければなりません。

あなたにとって、人生の成功とは何か。

この「あなたにとって」という言葉が、大切です。

たしかに、いま「成功」という言葉が世に溢れています。

テレビや新聞、雑誌や書籍を見ると、

『成功の鍵』『成功の秘訣』『成功の方法』という言葉が溢れ、

誰もが「人生の成功」を願い、一生懸命に歩んでいます。

しかし、残念ながら、我々は、しばしば、

世間一般に語られる「人生の成功」のイメージを

疑問を持つことなく受け入れ、

「自分にとって、人生の成功とは何か」を問うことを
忘れてしまいます。

しかし、この問いに対する答えが、分かれ道。

この問いに対して、どう答えるかが、
我々の人生の「生き甲斐」を大きく分けてしまう。
そのことに気がつかなければならぬでしょう。

だから、アメリカの初等教育においては、
このことの大切さを、次の言葉で教えています。

Define your own success.

これは、「あなた自身の成功を定義しなさい」という意味。
しかし、この言葉に続いて、次の言葉も教えています。

Find your own uniqueness.

これは、「あなた自身の個性を発見しなさい」という意味です。

すなわち、我々が、もし本当に

「人生の成功」の意味を考えたいのであれば、その前に、

「自分の個性」を見出さなければならぬ。

「自分らしさ」を見出さなければならぬ。

そのことを教えているのです。

では、あなたにとっての自分らしさとは何か。

そして、あなたにとっての人生の成功とは何か。

この問いを、できることならば、

若くして自らに問うことが大切。

もし、あなたが、

これから、長き人生の道を歩み始めるならば、

いま、この問いを、深く自らに問い、

自分にとっての「人生の成功」の意味を定めるべき。

そのとき、あなたは、世の中の風潮に流されることなく、

自分にとって本当に「生き甲斐」ある道を

歩んでいくことができるでしょう。

しかし、もし、あなたが、

すでに長い年月、一つの人生を歩んできたならば、

その年月を振り返りながら、

改めてこの問いを、心中深く問うことにも、意味がある。

なぜなら、ときに、「失敗した人生」と思っていたものが、

そうではなかったことに、気がつくかもしれない。

そして、ときに、

その逆の真実に、気がつくかもしれない。

いずれにしても、

この問いを、心中深く問うことによって、

自分の人生を新たな視点から見つめ直し、

残された人生の時間を、

豊かな時間として生きていくことができるでしょう。

だから、この問いは、最も大切な問い。

「人生の成功」とは何か。

過去、多くの人生論において、この問いに対する様々な答えが語られてきました。この問いに対する様々な思想が語られてきました。

それらの思想を振り返るならば、

そして、それらの思想の本質を見つめるならば、

世の中には、この「人生の成功」について

「三つの思想」が存在することに気がつきます。

そして、それら「三つの思想」は、

決して、相対立する思想ではありません。

それは、我々の心の中に、同時に存在している思想です。そして、年月をかけて、成熟し、深化していく思想です。

それは、あたかも、

階段を、一段、一段と、深みに降りていくように、

我々が人生において、年齢と経験を重ねるにしたがって、一つの思想から、もう一つの思想へと成熟し、

さらにもう一つの思想へと深化していくものです。

その「三つの思想」について、

そして、その成熟と深化について、

これから語りましょう。

この「風の言葉」は、
2005年に『人生の成功とは何か』として、
PHP研究所から出版されました。

人生の成功とは何か

「人生の成功」とは何か
なぜ、我々は「勝者の思想」を抱いて歩み始めるのか
「勝者の思想」を抱いて歩むとき、見えてくる限界とは何か
なぜ、「勝者の思想」は「達成の思想」へと成熟していくのか
「達成の思想」を抱いて歩むとき、見えてくる限界とは何か
なぜ、「達成の思想」は「成長の思想」へと深化していくのか
最期の一瞬に問われるもの